

# 令和5年度層雲峡立体駐車場等清掃業務 位置図・面積図 (別紙1)

## 層雲峡立体駐車場

夏期：A = 7,181.84m<sup>2</sup>

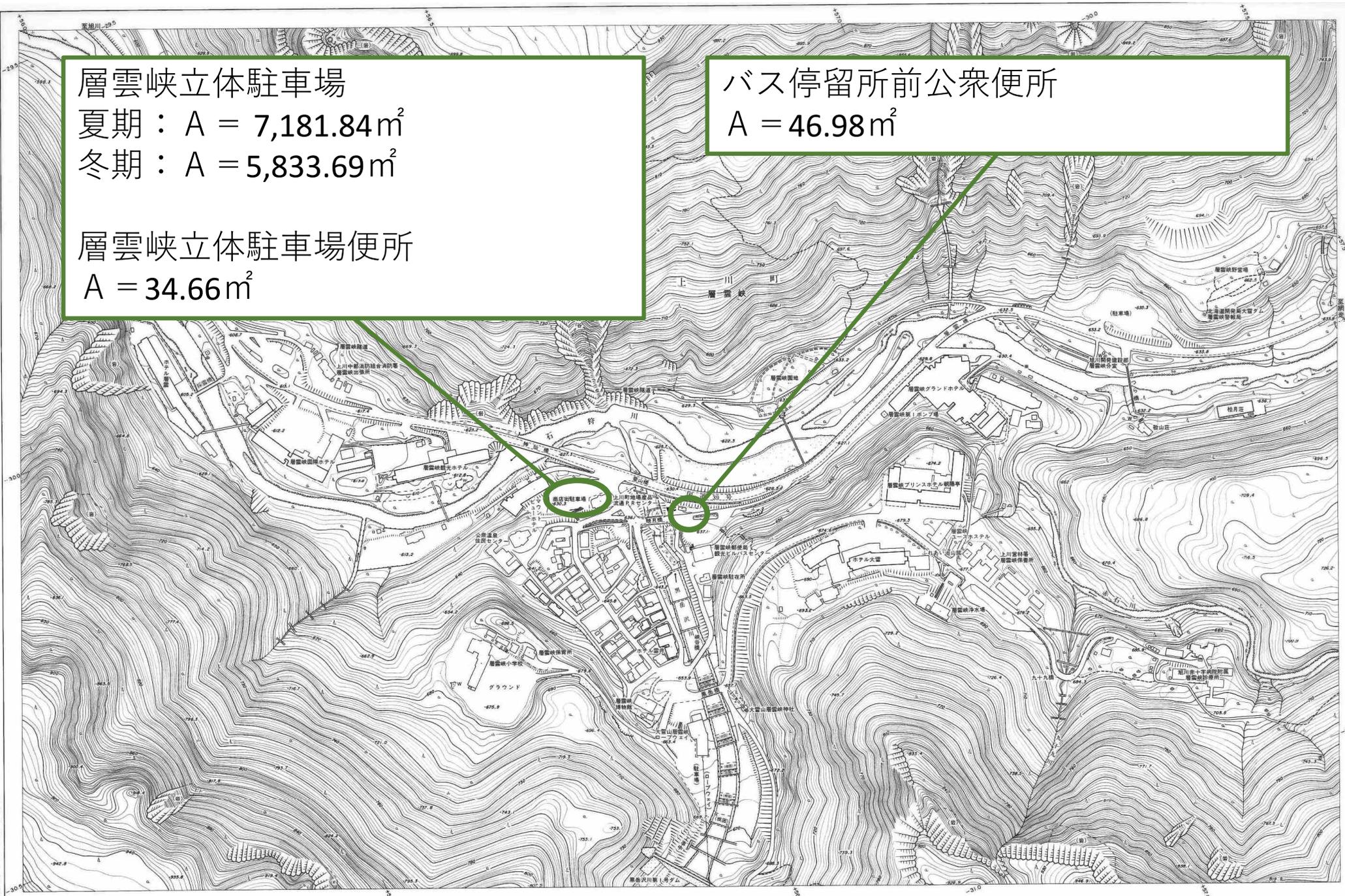
冬期：A = 5,833.69m<sup>2</sup>

## 層雲峡立体駐車場便所

A = 34.66m<sup>2</sup>

## バス停留所前公衆便所

A = 46.98m<sup>2</sup>



全二葉の  
一  
行政区域  
北海道  
上川支庁  
上川郡  
上川町役場

株式会社  
バスコ調製

(1)撮影 昭和49年10月  
測図 昭和50年5月4日トログラフ  
(2)撮影 平成7年8月  
測図 平成7年9月ステレオプロッター-A8

図例  
等高線間隔 2m

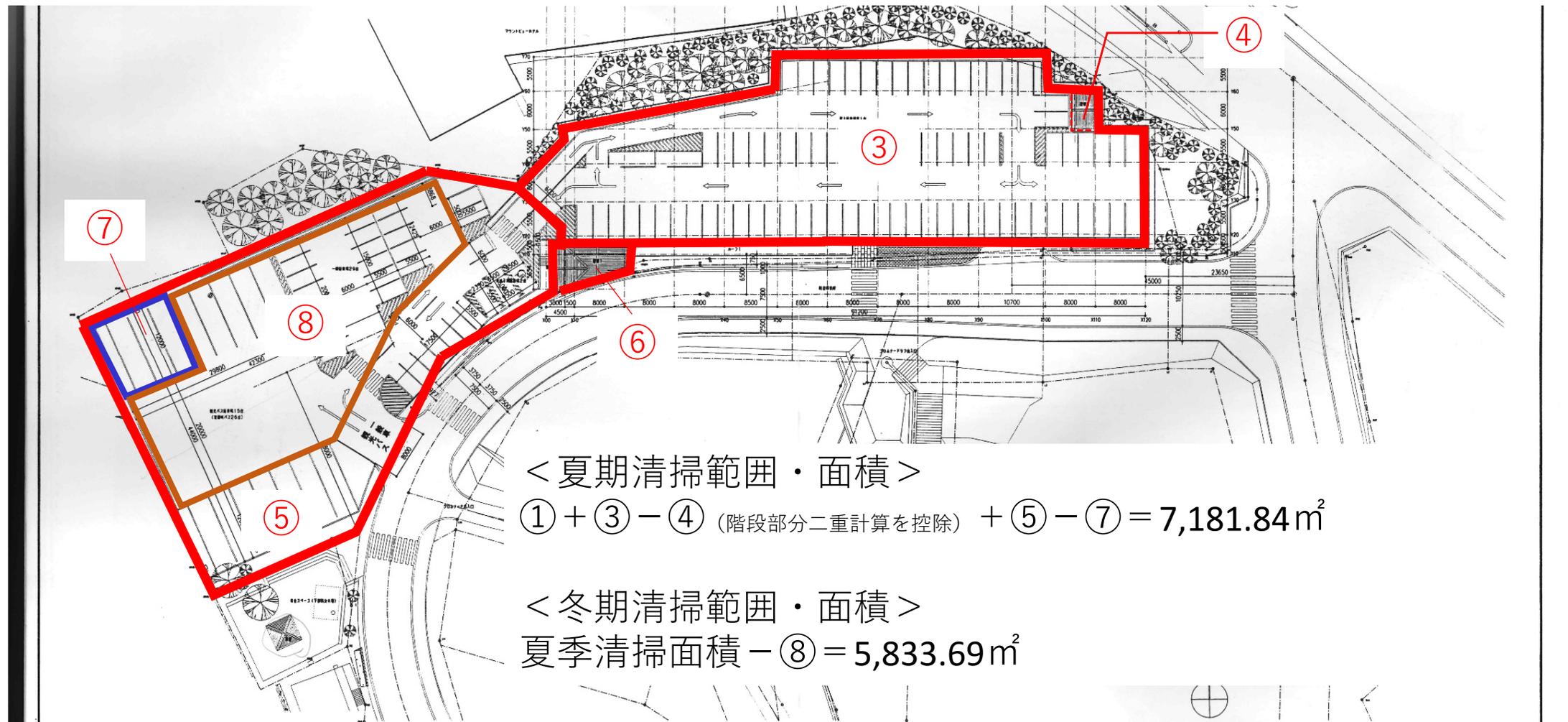


1:5,000

この測量成果は、建設省国土地理院長の承認及び助費を得て、測図所長の指導及び測量成果を引用して得たものである。  
(測図番号) 平 7 測公 第 263 号。



- ③立体駐車場 2階 2495.84㎡ (1階面積 (大雪山国立公園層雲峡立体駐車場完成図 高・大起形状建設共同企業体 図面 A-09の①~⑦-⑧+⑧と同面積と推定)
- ④立体駐車場階段 19.80㎡ (1階面積 (大雪山国立公園層雲峡立体駐車場完成図 高・大起形状建設共同企業体 図面 A-09) と同面積と推定)
- ⑤立体駐車場 (その2工事部分) 2441.69㎡ (北海道地方環境事務所作成積図、別添)
- ⑥立体駐車場便所 34.66㎡ (大雪山国立公園層雲峡立体駐車場完成図 高・大起形状建設共同企業体 図面 A-09)
- ⑦北海道開発局旭川建設管理部が砂防工事のため恒常的に占用している区域 179.94㎡ (平成30年7月31日環北地整第1807312号国有財産使用承認書による。)
- ⑧冬期間は雪を堆積させる区域 1348.15㎡ (平成30年7月31日環北地整第1807312号国有財産使用承認書。一時的に砂防工事に利用されることがある区域と同一と扱う。)



< 夏期清掃範囲・面積 >

① + ③ - ④ (階段部分二重計算を控除) + ⑤ - ⑦ = 7,181.84㎡

< 冬期清掃範囲・面積 >

夏季清掃面積 - ⑧ = 5,833.69㎡

1 配置図 縮尺 1:300

縮尺 1:300 (平面図) 7/7  
 縮尺 1:300 (立面図) 2/2  
 縮尺 1:300 (断面図) 2/2  
 縮尺 1:300 (別添) 2/2

図名 図番 縮尺 作成 年月日	設計 監理 承認 年月日	依頼 名称 所在地 年月日	設計 名称 所在地 年月日	縮尺 1:300	大雪山国立公園 層雲峡立体駐車場・園地測量設計 北海道環境生活部環境室自然環境課
-----------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	-------------	---

別紙2 凍結防止作業範囲

既設円形側溝 延長L=9,000

